



平成25年11月6日

各 位

上場会社名 栗林商船株式会社
代表者名 取締役社長 栗林 宏吉
(コード番号 9171 東証第2部)
問合せ先責任者 常務取締役経理部長 阿部 英之
(TEL. 03-5203-7982)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年5月14日に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	300	250	150	11.90
今回修正予想(B)	23,375	412	441	240	19.06
増減額(B-A)	375	112	191	90	
増減率(%)	1.6	37.3	76.4	60.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	21,652	239	198	856	67.93

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,200	80	40	20	1.59
今回修正予想(B)	9,166	295	320	201	16.02
増減額(B-A)	△ 34	215	280	181	
増減率(%)	△ 0.4	268.8	700.0	905.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	8,289	194	191	75	6.01

修正の理由

第2四半期個別業績につきましては、燃料価格の上昇が計画以下だったことと国内貨物輸送が順調に推移したことにより、営業利益、経常利益並びに四半期純利益がそれぞれ前回発表値を上回る結果となりました。第2四半期連結業績につきましては、個別業績の好調もあり、前回発表値を上回る結果となりました。なお、通期の業績予想につきましては、期初の計画より今後落ち込みが予想されるため従前の予想数値を据え置いておりますが、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

以上